

## 白石踊後継者育成事業 白石踊会笠岡支部 今月の活動（令和6年3月）

令和6年3月の白石踊に関わる高校生の活動について報告します。

### 1. 全国ビジネスプランコンテスト 敢闘賞受賞

私たちのグループは白石島・白石踊について学んできました。その中で、白石島の高齢化が進んでいて人口減少や白石踊の継承者不足になっていることを知り、解決案を日本経済大学主催の全国高校生ビジネスプランコンテストに応募しました。結果は敢闘賞でした。白石踊と白石島の直面する問題を伝えることができたと思えました。白石踊や白石島の魅力を知る人がもっと増えたらいいなと思えました。私も自分ができることをしたいです。

（文章：森岡悠真）



### 2. 倉敷翠松高等学校 探究学習成果発表会

2月21日（水）に倉敷翠松高等学校では、各ゼミで今年度取り組んだ内容についての探究学習成果発表会が開催された。

私たち「白石踊 800年の伝統を受け継ぐ会」は、取り組んだ11人全員がステージに上がり、様々なコンクールへの出場、取り組んだ内容や感想についての文章の新聞投稿、白石踊鑑賞体験ツアーへの参加など1年間取り組んだ活動について説明した。

振り返ると、白石踊会の方々をはじめ、多くの方との縁の中でたくさん学ばせていただいた1年間であった。これからも、多くの方に白石島と白石踊の素晴らしさを伝えていきたい。



（文章：倉敷翠松高校教員 天野洋祐）

### 3. 高校時代に白石踊に出会っての感想

高校2年の時に白石踊の練習会に初めて参加しました。基本のブラブラ踊りを白石島から来た先生に教わり、終始真似しながら練習して、何度も通ううちに踊れるようになり、口説きと太鼓のリズムに乗って踊ることが楽しくなりました。そして僕は「男踊り」に出会いました。とても難しいですが勇壮な踊りで、最初は眺めることしかできませんでしたが、練習を重ねて段々とできるようになり益々踊ることが楽しくなっていました。

高校生ボランティア・アワードに参加したのは丁度その頃です。白石島の歴史や文化を更に知り、

全国の高校生たちの社会問題に対する取り組みを知って、自分に何ができるかを考える貴重な時間になりました。

白石踊ツアーにも参加しました。暮れの砂浜で綺麗な衣装を着た白石踊を見て、この踊りがいつまでも残ってほしいと、自分もその一助になればと思いました。

春から大学生になり地元を離れますが、帰省したときには練習会に参加しようと思います。 (文章：尾崎浩然)



以上